

2019 年度日本医療メディエーター協会首都圏支部
医療コンフリクト・マネジメント・セミナー（基礎編）実施要領

1. 目的

本研修は医療事故が発生した場合や医療現場での様々なトラブルに際して、医療者側と患者側の対話による解決の橋渡しとなる「医療メディエーター」としての役割に必要な基本的知識・技能・態度を修得することを目的とする。

基礎編受講後、医療メディエーターの認定を受けることができる。

また、事務職は基礎編（16 時間）に加え導入編（4 時間）を受講することで、厚生労働省「医療対話推進者の業務指針及び養成のための研修プログラム作成指針（平成 25 年 1 月 10 日付医政総発 0110 第 2 号）」の内容を満たすことができる。

※A234-3「患者サポート体制充実加算」の施設基準において、平成 25 年 4 月 1 日以降、医療有資格者以外の方を窓口担当者として届け出る場合は、当該指針を満たした研修を受講する必要があります（平成 25 年 3 月 21 日付厚生労働省保険局医療課事務連絡「疑義解釈資料の送付について（その 12）」）。医療有資格者以外の方で、当該加算の担当者として届出を予定している方は、導入編及び基礎編を必ず受講してください。

2. 対象者

医療機関の現職員（事務職も含む）で医療コンフリクト・マネジメントに興味のある方、また医療の質の向上の一端として、医療現場で実践できる方。院内での紛争対応・苦情窓口などを担当している、あるいはその予定の方。

3. 開催日

◇2020 年 2 月 22 日（土）～2 月 23 日（日）※2 日間とも必須

1 日目 10：00～18：00（受付 9：30～）

2 日目 9：00～17：00（受付 8：45～）

4. 研修会場（会場の詳細案内は受講者に後日案内いたします）

東邦大学看護学部 1 号館 第 9 講義室（東京都大田区大森西 4-16-20）

5. 講師

村山 博和 先生（千葉県循環器病センター 病院長）

三田 聖子 先生（大崎病院 東京ハートセンター 看護部長）

6. 定員

30名（先着順）

7. 費用（事前振込に限ります）

30,000円

- ・振込口座等の連絡など受講手続きについては、お申し込み後にご案内致します。
- ・お申込後、10日以内に案内がない場合は、大変お手数ですが下記支部アドレスにメールにてお問い合わせください。

8. 申込方法

- ・別紙「首都圏支部基礎編申込用紙」に所定事項を入力し、下記支部アドレス宛にメールにてお申込ください。
- ・先着順となりますので定員になり次第、受付を終了させていただきます。
- ・受講が決定し、所定手続完了後に「受講票」を送付いたします。当日は、必ず「受講票」をご持参下さい。

9. 問い合わせ先

- ・日本医療ディエーター協会（JAHM）首都圏支部事務局
東邦大学医学部教育開発室内
E-mail : jahmshutoken@ext.toho-u.ac.jp

- ・常設の事務局はございませんので、お問い合わせはメールにてお願いいたします。

以上